

【K P I（重要業績評価指標）】	数値目標	実績値
出店数	5年間で3店	4年間で1店
企業を誘致するための候補地の確保	5年間で1カ所	4年間で0カ所

				担当所属における内部評価			
【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	効果検証	理由	今後の方針	理由
（1）働く人たちにやさしい空間づくり	・女性が求めるニーズを掴み、女性に配慮した施設整備や、若者が集まる空間作りに努めます。 ・外国人が気楽に集まれる場所・空間作りに努めます。 ・主要道路沿いや商店街の空き店舗を活用した出店や起業を推進し、女性や若者の働く場の創出を図ります。	総合戦略課 白石創生推進係 商工観光課 商工係	【総合戦略課白石創生推進係】 ①ユニバーサルデザインの推進 ②女性が求めるニーズ調査 ③女性目線を取り入れた公共施設のトイレ改修等の推進 【商工観光課】 白石町地域商業活性化支援事業（空き店舗事業）等を活用し、白石町内での起業を希望する方の支援を行う。また、商工会と連携し経営安定を図る。 ※商工振興費 R6予算額 1,040千円	【総合戦略課白石創生推進係】 一定の進捗がある 【商工観光課】 あまり進捗していない	【総合戦略課白石創生推進係】 公共施設等のトイレの改修がされた。 【商工観光課】 白石町地域商業活性化支援事業（空き店舗事業）の問い合わせはあるが申請実績はなかった。（公募2回）	【総合戦略課白石創生推進係】 事業内容の見直し（改善） 【商工観光課】 事業の継続	【総合戦略課白石創生推進係】 施策の対象者が広い為、細分化する必要がある。 【商工観光課】 近年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり申請実績はなかったが、問い合わせや相談は毎年あっているため、今後も引き続き商工会と連携しながら支援を行っていく必要がある。
（2）企業誘致するための候補地の確保	白石町に適応した企業を誘致するため、町有地を含め候補地を検討し確保します。	総合戦略課 重点プロジェクト係 企画財政課 財産管理係	【総合戦略課】 白石町に適応した企業を誘致するため、業種の研究を行う。各土地利用計画を考慮した検討を行う。 ※企業誘致対策推進費 R6予算額 35,405千円	【総合戦略課重点プロジェクト係】 進捗している 【企画財政課・財産管理係】 進捗していない	【総合戦略課重点プロジェクト係】 現在、製造業1社、IT系1社の企業誘致に向けた調整を行っている。	【総合戦略課重点プロジェクト係】 更に発展させる 【企画財政課・財産管理係】 事業内容の見直し(改善)	【総合戦略課重点プロジェクト係】 創業に向け協議を継続する。 【企画財政課・財産管理係】 公共施設等マネジメント推進検討委員会により町有地の有効利用を検討していく。

基本目標① 本気！やる気！元気！しろいし！ ～若者が安心して働ける場をつくる～

2 新規就農者及び農業後継者の育成・確保

【K P I（重要業績評価指標）】	数値目標	実績値
新規農業従事者数	5年間で125人	4年間で87人
しろいし農業塾卒業者の農業従事者数	5年間で15人	4年間で3人
農業従事者（被雇用者）数	5年間で25人	4年間で5人

				担当所属における内部評価			
【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	効果検証	理由	今後の方針	理由
（1）新規就農者の確保及び支援	新規就農者へ本町農業の概要、活用できる補助事業及び制度資金を紹介するとともに、就農を後押しするセミナーの開催や、現行新規就農対策の拡充により、就農前の初期投資の負担軽減や就農後は、一定期間の助成を行うなど新規就農者や後継者の確保を図ります。 同時に、関係機関一体となってアドバイスをを行います。	農業振興課 振興係	・新規就農者確保対策協議会による農業をやってみよセミナーや研修会の開催、新規就農の手引きの作成、アドバイザーの設置。 ・農業次世代人材投資事業（経営開始型）、青年等就農資金、機械・施設の整備に係る費用助成の実施。 ・新規就農者のための各種研修会への案内。 ・農業次世代人材投資事業（経営開始型）受給者に対しては、年2回の面談と圃場確認をおこない、経営技術、農地、資金それぞれの担当機関がアドバイスや指導を実施。	【農業振興課】 進捗している	【農業振興課】 セミナーについては高校行事と組み合わせる事で大々的に開催でき、周知を図ることが出来た。給付金受給者については、経営技術、農地関係、資金などそれぞれの担当機関がアドバイスや指導を実施できた。	【農業振興課】 事業の継続	【農業振興課】 今後も関係組織と連携を取りながら、給付金受給者に対してアドバイスや指導を行っていく。
（2）しろいし農業塾	町内でいちご栽培農家として就農及び移住してもらうため、県外から就農希望者を募集し、白石地区いちごトレーニングファームで研修を行い、農業の担い手確保と定住促進へ繋がります。 塾生の就農にあたって必要となる住居、農地、施設整備等について、サポートを行います。 農業塾卒業生の就農状況については、普及センター、JA及び町が一体となって支援していきます。 ※農業塾生は県外からの移住者が対象	農業振興課 振興係	・農業塾と白石地区いちごトレーニングファーム合同での研修生募集活動の実施。 ・白石地区いちごトレーニングファームでの栽培技術及び農業経営研修の実施。 ・農業塾生へ住居費用、営農車の貸与、ガソリン代の支給等の経済的援助の実施。 ・就農支援会議による就農支援の実施。 ・農業次世代人材投資事業（経営開始型）受給者に対しては、年2回の面談と圃場確認をおこない、経営技術、農地、資金それぞれの担当機関がアドバイスや指導を実施。 ※しろいし農業塾 R6予算額 9,164千円	【農業振興課】 進捗している	【農業振興課】 しろいし農業塾、いちごTFの募集活動について、東京、大阪、福岡等の大都市で募集した結果、定員（3名）に対し、5件の応募があった。	【農業振興課】 事業の継続	【農業振興課】 今後も関係組織と連携を取りながら、定員（3名）以上の応募を目標として、募集活動に取り組む。
（3）農業従事者（被雇用者）確保対策	農業者等が年間を通じて従事者（町内在住者や移住者）を雇用し、町内の農業の安定的な生産を図るとともに就農するように育成することを積極的に支援します。	農業振興課 振興係	・農業法人等への研修生受け入れに対し、研修費の助成を行う農の雇用事業の推進。 ・農業人材確保相談窓口の案内	【農業振興課】 進捗している	【農業振興課】 農業法人との雇用を仲介する事で、技術習得に繋がるため、新規就農者の要望に今後も答えていく。	【農業振興課】 事業の継続	【農業振興課】 今後も事業推進のため、町の窓口として周知していく。

【K P I（重要業績評価指標）】	数値目標	実績値
起業・創業者数	5年間で3人	4年間で25人
璃の香作付農家数	5年間で3戸	4年間で44戸

				担当所属における内部評価			
【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	効果検証	理由	今後の方針	理由
（1）白石町創業者支援制度	町内金融機関等の協力を得て、白石町で起業・創業しようとする個人又は中小企業者の成長性の高い事業計画の実現を支援します。	商工観光課 商工係 総合戦略課 白石創生推進係	【商工観光課】 商工会と情報共有を行いながら起業、創業希望者へ柔軟な対応を行う。 【総合戦略課】 地方創生の起業支援金で、起業を支援。	【商工観光課商工係】 進捗している 【総合戦略課白石創生推進係】 一定の進捗あり	【商工観光課商工係】 目標達成済み 【総合戦略課白石創生推進係】 県の起業支援金を活用した飲食店の開業があった。	【商工観光課商工係】 事業の継続 【総合戦略課白石創生推進係】 事業の継続	【商工観光課商工係】 目標は達成しているが、町内全事業所数は年々減少しており引き続き創業希望者への支援は必要である。 【総合戦略課白石創生推進係】 県の起業支援金が移住支援金を受けるための要件に該当する。
（2）新規農産物の作付け拡大	新規農産物の主要品目である「璃の香」について、新たに作付けを行っていただく方を募集し、作付け拡大を図ります。	商工観光課 観光係 R4～農業振興課 振興係	「璃の香」「ナナンキブ」の作付け拡大を図るため、苗木の購入補助や技術的支援を行っていく。 ※ブランド化農産物作付け拡大推進事業 R6予算額 600千円	【農業振興課】 進捗している	【農業振興課】 「璃の香」は令和5年度も順調に結実し道の駅等に出荷できている。また、令和6年度に実施予定だった販路拡大について前倒しして町内飲食店への提供を行った。	【農業振興課】 更に発展させる	【農業振興課】 令和6年度は、国庫事業（元気な地域創出モデル事業）を活用し販路拡大を行っていく。
（3）商工業者などへの支援	新商品や新製品の開発、新たな販売促進及びインバウンド対策等に取り組む人への支援を行います。	商工観光課 商工係	商工業者が国県の支援を受けて行う事業を商工会と連携し支援を行う。	【商工観光課商工係】 進捗している	【商工観光課商工係】 商工会と連携し、新商品開発や新たな販売促進に取り組む商工業者への支援を行うことができた。	【商工観光課商工係】 事業の継続	【商工観光課商工係】 多様化する消費者ニーズ、変化する社会経済環境において、新しいことへ挑戦する商工業者への支援は必要不可欠である。

【K P I（重要業績評価指標）】	数値目標	実績値
企業等と学校が連携する取組みの数	5年間で20回	4年間で14回

				担当所属における内部評価			
【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	効果検証	理由	今後の方針	理由
（1）“ふるさと学”の推進	町内外の教育機関や企業等との連携を含め、町内小中学校での農業、地域の地理歴史及び文化の理解を深め、ふるさとに誇りと愛着を持ってもらい、将来のUターンにつなげていきます。	学校教育課 学校教育係	・小学校副読本副読本を使っての学習の推進 ・職場体験学習	【学校教育課】進捗している	【学校教育課】 ・小学校副読本副読本で白石町を学ぶことにより、ふるさとへの愛着と誇りを持つことができる。 ・職場体験学習地域理解、地域貢献、働くことについての自分の考えを見つめるよい機会となった。	【学校教育課】事業の継続	【学校教育課】 ・小学校副読本白石町を学ぶことにより、ふるさとへの愛着と誇りを持ってもらうため。 ・職場体験学習（R6より学校教育課から白石中の事務となった）R6より新白石中学校として3校が1校に統合になり、事務局を白石中へ移行した。R6は事業所への受入れの問合せまで学校教育課で実施した。
（2）地元定着の促進	大学、高等学校及び企業等と連携し、町内に居住し、県内で就職する高校生や大学生を増やすための取組を行います。	総合戦略課 白石創生推進係	①白石高校及び佐賀農業高校との連携 ・白石高校…地域連携（総合的な探求の時間」事業）の実施 ・佐賀農業高校…サノボヌール、サノンマルシェの実施 ②佐賀女子短期大学との連携事業 令和4年度 ③さが未来発見塾 佐賀新聞社との連携 ④白石町らしさ教育 令和5年度 ⑤放課後起業クラブ	【総合戦略課白石創生推進係】進捗している	【総合戦略課白石創生推進係】高校生と連携した活動を行っている。	【総合戦略課白石創生推進係】事業の継続	【総合戦略課白石創生推進係】引き続き高校生と連携した活動の機会を拡げていく。

第2期白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略内部評価シート

基本目標② 来たか！住みたか！よかところ！しろいし！ ～白石への新しいひとの流れをつくる～

1 白石町の魅力発信

資料4

【K P I（重要業績評価指標）】	数値目標	実績値
町ホームページアクセス件数	令和元年 440,000件／年 → 令和6年 528,000件／年	令和5年度 643,330件／年

				担当所属における内部評価			
【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	効果検証	理由	今後の方針	理由
（1）道の駅運営支援	町の農水産物・6次産品や観光等の情報発信の拠点として運営の支援を行います。	商工観光課 観光係	道の駅の運営について、助言等の支援を行う。 ※道の駅しろいし推進事業費 R6予算額 25,330千円	【商工観光課観光係】 一定の進捗がある	【商工観光課観光係】 道の駅情報発信コーナーに設置している町で作成した観光パンフレット（特におもしろいし）は、来場者も多くすぐに補充しなければならないため、町のPRに寄与していると思われる。菜の花マップについては、早めに作成し情報の発信を行う必要がある。	【商工観光課観光係】 更に発展させる	【商工観光課観光係】 道の駅をはじめ、町内の観光地の紹介を紙ベースだけではなく、スマホ（QRコード）による情報発信を行い、幅広い世代に知ってもらう。
（2）がばいよかところ発信事業	従来の特産物PRに加え、町そのものをマスコミやSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）等多様な手段を用いて発信することで知名度を上げ、特産物や地域資源を通じたファンの確保や移住者に選択してもらえる町としてPRします。	総務課 広報情報係 商工観光課 観光係	令和2年度 ・ホームページ観光ページ改修 令和3年度 ・「道の駅しろいし」福富インター開通PR企画 令和4年度 令和5年度 ・「道の駅しろいし」開業5周年PR企画等 ・ホームページのリニューアルの実施 令和6年度 ・町制施行20周年町勢要覧記念誌 ※がばいよかところ発信事業 R6予算額 6,480千円	【総務課広報情報係】 一定の進捗がある	【総務課広報情報係】 SNSを活用した情報発信により、ホームページへのアクセス数は、一定程度増加したが、予定したホームページのリニューアルについては、予算が確保できなかったことで、実施できていない。また、テレビやラジオなどのメディアを使った情報発信については視聴者等からの問い合わせが多く寄せられ、一定の効果があったと考える。	【総務課広報情報係】 事業内容の見直し(改善)	【総務課広報情報係】 各課で似たような内容をバラバラに発信しているように思える。情報発信については、目的やターゲットを明確にし、統一したルールのもとで効率的に行うべきと考える。
（3）関係人口の拡大	本町への通勤通学者などと継続的に関わっていき、将来的な移住・定住などにつながる取り組みを行います。	総合戦略課 白石創生推進係	・町外から町内高校への通学生との交流 ・在京ふるさと会等との交流	【総合戦略課白石創生推進係】 進捗している	【総合戦略課白石創生推進係】 在京ふるさと会が開催された。	【総合戦略課白石創生推進係】 事業の継続	【総合戦略課白石創生推進係】 引き続き在京ふるさと会の開催を支援し関係人口の創出を目指す。

第2期

白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略内部評価シート

基本目標② 来たか！住みたか！よかところ！しろいし！ ～白石への新しいひとの流れをつくる～

2 定住促進、移住支援

資料4

【K P I（重要業績評価指標）】	数値目標	実績値
空き家・空き地バンク登録件数	5年間で40件	4年間で50件
移住・定住者数	5年間で650人	4年間で203人

				担当所属における内部評価			
【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	効果検証	理由	今後の方針	理由
（1）空き家・空き地バンク、お試し移住	空き家・空き地バンク制度を継続するとともに、登録された空き家などを活用したお試し移住制度を創設します。	総合戦略課 重点プロジェクト係	【総合戦略課】 ・空き家・空き地バンク事業を継続し、町内の空き家の有効利用を図る。 ・お試し移住事業の実施により、町の魅力を発信すると共に、移住・定住の促進を図る。 ※空き家・空き地バンク事業 R6予算額 4,214千円	【総合戦略課重点プロジェクト係】 一定の進捗がある	【総合戦略課重点プロジェクト係】 横ばいではあるが、継続した情報発信による。	【総合戦略課重点プロジェクト係】 事業の継続	【総合戦略課重点プロジェクト係】 空き家対策、移住定住の推進のため継続した事業推進を行う。
（2）JR通学者・通勤者の利便性向上	通学者・県外通勤者の町内JR駅利用を促進するため、駅周辺を整備します。	総合戦略課 重点プロジェクト係	【総合戦略課】 県・JR等と連携し、JR利用者の利便性を向上させるため、駅周辺の整備を検討する。	【総合戦略課重点プロジェクト係】 進捗している	【総合戦略課重点プロジェクト係】 令和6年度から肥前白石駅施設整備計画に着手している。	【総合戦略課重点プロジェクト係】 事業の継続	【総合戦略課重点プロジェクト係】 今後の予定として、令和6年度 基本計画 令和7年度 基本設計・実施設計 令和8年度以降 工事着手とする。
（3）生活排水処理施設の整備の促進	特定環境保全公共下水道施設、農業集落排水処理施設及び浄化槽の一体的な整備を行います。	生活環境課 下水整備係 下水庶務係 下水管理係	○特定環境保全公共下水道事業 ・管路施設 L=2,000m ・マンホールポンプ施設 4箇所 ・コンポスト施設 1箇所 ・水処理ユニット増設 1式 ○農業集落排水事業 ・機能強化事業（設備機器更新） ○浄化槽設置整備事業 ・個人設置型 300基	【生活環境課】 一定の進捗がある	【生活環境課】 特定環境保全公共下水道及び農業集落排水機能強化事業については、計画どおり完了することができた。浄化槽設置整備事業は、年60基を目標に推進したが計画を下回った。	【生活環境課】 事業の継続	【生活環境課】 公共用水域の水質保全を図るため継続していきたい。
（4）住宅取得者への支援	若者・子育て世帯の住宅取得等を支援し、移住・定住の促進を図ります。	総合戦略課 重点プロジェクト係	令和4年度より実施 ・ずっと住まいる応援事業により住宅の新築や建売・中古住宅を購入された方を支援する。（補助金要件） ①住宅建設用地を購入し、購入した用地に住宅を新築：100万円 ②住宅建設用地の購入を伴わずに、住宅を新築：50万円 ③建売・中古住宅を購入：最大100万円 ・みんなで住まいる応援事業により住宅のリフォームをされた方を支援する。（補助金要件） 新たに親と同居するためにおこなう既存住宅の増改築にかかった費用：最大50万円 ※住まいる”しろいし” 応援事業 R6予算額 18,418千円	【総合戦略課重点プロジェクト係】 進捗している	【総合戦略課重点プロジェクト係】 事業開始後2年目となり情報 が定着してきたことにより移住定住者が増加。	【総合戦略課重点プロジェクト係】 事業の継続	【総合戦略課重点プロジェクト係】 重要項目である人口減少を抑制するため、引き続き事業を継続する。
（5）移住者への支援	県外からの移住者に対し支援金を交付し、移住・定住の促進を図ります。	総合戦略課 白石創生推進係	・東京圏在住者移住支援事業による東京圏からの移住者を支援する。 ・さが暮らしスタート支援事業により県外からの移住者を支援する。（令和4年度より実施） ※東京圏在住者移住支援事業 R6予算額 4,000千円 ※さが暮らしスタート支援事業 R6予算額 3,200千円	【総合戦略課白石創生推進係】 一定の進捗がある	【総合戦略課白石創生推進係】 随時問い合わせがあっている為。	【総合戦略課白石創生推進係】 事業の継続	【総合戦略課白石創生推進係】 県外からの移住を促す為事業を継続する。

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略内部評価シート

基本目標② 来たか！住みたか！よかところ！しろいし！ ～白石への新しいひとの流れをつくる～

3 地域観光資源の再発見

資料4

【K P I（重要業績評価指標）】	数値目標	実績値
観光入込客数	令和元年 351,465人／年 → 令和6年 386,600人／年	1, 1 6 7, 3 5 3 人
観光ルート数	5年間で3本	合計9本（R5年度時点）

				担当所属における内部評価			
【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	効果検証	理由	今後の方針	理由
（1）多様な観光体験の充実	体験型観光のコンテンツの充実とコト消費総額増加を目的とした誘客活動を図ります。	商工観光課 観光係	農業体験、自然体験等のプログラム策定を行い、町内事業者とタイアップし交流人口の拡大を図る。 ※観光費 R6予算額 10,000千円	【商工観光課観光係】 進捗している	【商工観光課観光係】 佐賀型観光プロダクツ造成チャレンジ事業補助金を活用して「生産者の町から生産者とともに生きる食と観光とアートの町へ」をテーマに緑の芸術祭及び農漁村体験ツーリズムを開催した。また、「Farmers Table 2024」も関連イベントとして実施し、町内外から多くの来訪者が来ていただいた。	【商工観光課観光係】 事業の継続	【商工観光課観光係】 緑の芸術祭関連事業については今後、観光協会での事業移管となる。今後更に周遊及び集客内容等を検討し事業継続する。
（2）文化財の再発見	埋もれている文化財の価値を高めるため、国の史跡等の指定、登録記念物への登録等に向けた取り組みを行います。	生涯学習課 生涯学習係	（須古城跡の国史跡化に向けて） 令和2～3年度 竹伐採・片付け等 令和4年度 詳細地形測量図作成 令和5～6年度 確認調査 ※文化活動推進・文化財保護費（須古城跡の国史跡化）R6予算額 8,880千円	【生涯学習課生涯学習係】 一定の進捗がある	【生涯学習課生涯学習係】 須古城跡の史跡指定に向け、概ね予定通り進捗している。	【生涯学習課生涯学習係】 事業の継続	【生涯学習課生涯学習係】 須古城跡の史跡指定に向け事業継続とする。
（3）交通手段の拡充（観光客の利便性の向上）	町内J R駅を利用した観光客が、手軽に町内を観光できるような環境を整備します。	商工観光課 観光係 総合戦略課 重点プロジェクト係	シェアサイクル事業に取り組みながら県・J R等と連携し、観光の充実を図る。	【商工観光課観光係】 進捗していない	【商工観光課観光係】 運営会社の撤退によりシェアサイクル事業は行っており、サイクリングコースマップも撤去しているため。	【商工観光課観光係】 事業の見直し	【商工観光課観光係】 予約制観光タクシーの導入などを視野に、その他の施策を検討していきます。
（4）白石町観光振興基本計画による事業の実施	白石町観光推進協議会で、観光ルートの設定・見直しを図ります。	商工観光課 観光係	白石町観光推進協議会で協議し検討する。	【商工観光課観光係】 一定の進捗がある	【商工観光課観光係】 今年度も緑の芸術祭の開催を実施した。今回は、2作品の作成及びこの作品のアーティストトーク・鑑賞ツアーを開催した。また、農漁村体験ツーリズムについては、5月に受入れが確定し、宿泊家庭の募集及び周知について町HP等を利用し実施することができた。	【商工観光課観光係】 事業の継続	【商工観光課観光係】 観光協会で引き続き事業継続を検討する。

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略内部評価シート

基本目標③ うれしい！楽しい！大好き！しろいし！ ～若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる～

1 結婚推進対策の充実

【K P I（重要業績評価指標）】	数値目標	実績値
成婚数	5年間で160組	4年間で54組

				担当所属における内部評価			
【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	効果検証	理由	今後の方針	理由
（1）婚活サポート事業の拡充	婚活サポーターによる取組に加え、婚活事業に関連する民間企業や個人との連携、イベントや他の市町村との連携など多様な取組を行っていきます。	総合戦略課 白石創生推進係	・婚活サポーターの意見を聞きながら、出会いの場・交流の場の在り方を探り、実を結ぶ取組を実施する。 ※婚活サポート事業 R6予算額 1,245千円	【総合戦略課白石創生推進係】 一定の進捗がある	【総合戦略課白石創生推進係】 定期的な婚活イベントを開催している。	【総合戦略課白石創生推進係】 事業の継続	【総合戦略課白石創生推進係】 引き続き出会いの場、交流の場を提供していく。
（2）結婚新生活支援	結婚に伴う新生活のスタートアップにかかる費用を支援します。	総合戦略課 白石創生推進係	・結婚新生活支援事業により、新婚世帯の住宅取得費・賃借費などの費用を支援する。（令和3年度より実施） ※結婚新生活支援事業 R6予算額 11,800千円（補助金要件） ①夫婦ともに29歳以下で合計所得500万未満：60万円 ②夫婦ともに39歳以下で合計所得500万未満：30万円 ③夫婦ともに39歳以下で合計所得500万以上：20万円	【総合戦略課白石創生推進係】 進捗している	【総合戦略課白石創生推進係】 申請者が増加している。	【総合戦略課白石創生推進係】 事業の継続	【総合戦略課白石創生推進係】 対象経費を拡充し申請に繋げていく。

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略内部評価シート

基本目標③ うれしい！楽しい！大好き！しろいし！ ～若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる～

2 出産支援

【K P I（重要業績評価指標）】	数値目標	実績値
合計特殊出生率	1.41（H30）→ 1.50（R6）	1.49

				担当所属における内部評価			
【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	効果検証	理由	今後の方針	理由
（1）不妊治療制度の拡充	不妊治療への支援を継続し、相談体制の充実を図ります。	保健福祉課 健康づくり係	佐賀県不妊治療支援事業及び佐賀県はじめまして赤ちゃん応援事業の対象者への治療費助成を実施。ただし、R4年度から特定不妊治療が健康保険適用となるため、保険適用前よりも治療実施者の負担が増加しないように新たな助成方法を検討中。R4年度からの助成・・・保険適用外の治療を選択された場合、保険適用外の治療費に対して町独自の治療費助成を継続する。	【保健福祉課健康づくり係】 一定の進捗がある	【保健福祉課健康づくり係】 不妊治療が保険適用となつてからの町への申請件数から、保険適用外の治療を実施する人は多くないと思われる。また、先進医療については令和5年度から佐賀県が助成を開始したため、町で助成は実施していない。	【保健福祉課健康づくり係】 事業内容の見直し(改善)	【保健福祉課健康づくり係】 不妊治療が保険適用となつて令和6年度で3年になる。6年度の申請件数から、事業の継続の有無を判断することとする。
（2）多子世帯への助成	町独自軽減策である、3人目以降の保育料の30％軽減を継続していきます。	保健福祉課 こども未来係	保育料における多子世帯への軽減措置を継続する。	【保健福祉課健康づくり係】 進捗している	【保健福祉課健康づくり係】 対象となる世帯への保育料軽減が出来ている	【保健福祉課健康づくり係】 事業の継続	【保健福祉課健康づくり係】 多子世帯への軽減措置を図ることで、子育て支援に寄与できる

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略内部評価シート

基本目標③ うれしい！楽しい！大好き！しろいし！ ～若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる～

3 子育て支援

資料4

【K P I（重要業績評価指標）】		数値目標		実績値			
子育ての感じ方満足割合（就学前児童親）		41％（R1）→ 45％（R6）		43%			
子育ての感じ方満足割合（小学生親）		35％（R1）→ 40％（R6）		36%			
				担当所属における内部評価			
【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	効果検証	理由	今後の方針	理由
（1）病児・病後児保育の実施	病児・病後児保育の実施に向け利用可能施設の拡充に取り組みます。	保健福祉課 こども未来係	近隣市町と協定を結び病児・病後児保育を利用できる施設の拡充を図る。 ※乳幼児健康支援一時預かり事業費 R6予算額 860千円	【保健福祉課こども未来係】 進捗している	【保健福祉課こども未来係】 令和3年度から利用可能施設が増え、利用実績も増加している	【保健福祉課こども未来係】 事業の継続	【保健福祉課こども未来係】 保護者の子育てと就労の両立を支援できる
（2）一時預かり事業等の充実	一時預かり事業と育児サロン事業を充実します。	保健福祉課 こども未来係 健康づくり係	ゆめてらす、有明ふたば保育園、有明わかば保育園、ありあけ幼稚園で一時預り事業実施。他の園への拡充を行う。 ※子ども・子育て支援事業 R6予算額 19,855千円	【保健福祉課こども未来係】 進捗している	【保健福祉課こども未来係】 利用可能施設の拡充ができ、利用実績も増加している	【保健福祉課こども未来係】 事業の継続	【保健福祉課こども未来係】 幼児の預かりや、子育ての相談・情報交換により、子育て世帯の支援ができる
（3）子育て支援の情報発信強化	町内で実施されている子育て支援事業等の情報を集約し発信することで、白石町の魅力を伝えとともに、子育て世代の不安の軽減を目指します。	保健福祉課 福祉係 こども未来係 健康づくり係	母子手帳アプリの利用促進と情報発信の充実	【保健福祉課健康づくり係】 進捗している	【保健福祉課健康づくり係】 妊娠届出時にアプリを案内し、新規登録者は増加している。健診の案内や子育てに関する情報発信が行えている。オンライン相談は、特に、里帰りしている妊産婦に対して活用ができている。	【保健福祉課健康づくり係】 事業の継続	【保健福祉課健康づくり係】 子育て世帯へ一斉に情報発信できるツールとして今後も必要と考える
（4）子育てに関するワンストップ相談体制の整備	R2.1設置の子育て世代包括支援センターに加え、子ども家庭総合支援拠点を保健福祉課内に設置し相談支援体制を強化します。	保健福祉課 長寿社会課 学校教育課	令和4年度までに子ども家庭総合支援拠点を設置 ※子育て世代包括支援センター R6予算額 1,220千円	【保健福祉課】 進捗している	【保健福祉課】 子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点は常に連携して対応・支援ができています。	【保健福祉課】 更に発展させる	【保健福祉課】 令和8年度までに、母子保健機能を担う「子育て世代包括支援センター」と児童福祉機能を担う「子ども家庭総合支援拠点」の両方の機能を一体的に運営する「子ども家庭センター」を保健福祉課内に設置し、これまで以上に両機能の連携・協働を深め、ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチを両輪として、切れ目なく、もれなく対応する。
（5）公園施設の充実	白石中央公園、福富マイランド公園、有明スカイパークふれあい郷などの主要公園で、子育て世代の意見を採り入れて、もっと子どもが遊びやすく、他市町村からも人が集まるような魅力のある公園整備を行います。	建設課 維持管理係 企画財政課 財産管理係 生涯学習課 福富公民館係	安全で誰もが訪れたくなるような魅力ある公園になるよう、遊具施設の見直しを行う。 ・老朽遊具等の撤去 ・新規遊具等の設置	【企画財政課・財産管理係】 進捗していない		【企画財政課・財産管理係】 事業の継続	【企画財政課・財産管理係】 安全面を考慮し、適切な管理を行っていく。
（6）切れ目のない子育て支援の実施	町内のすべての子どもとその家庭を対象に妊娠期から子育て期にわたり、子育て支援機関や医療・福祉の専門機関と連携し、継続的に支援をしていきます。	保健福祉課 福祉係 健康づくり係 こども未来係 学校教育課 学校給食係	「妊婦相談」から始まり、「乳幼児全戸訪問」、「子どもの医療費助成」、「子育て相談室」、「保護者、乳幼児の交流の場開設」、「ひとり親家庭への支援」、「小学6年生、中学3年生の給食費無償化」、「子どもの貧困対策」など継続して行う。 ※児童手当 R6予算額 329,720千円 ※子どもの医療事業費 R6予算額 96,292千円 ※ひとり親家庭等医療費助成 R6予算額 7,200千円 ※母子寡婦連合会運営補助金 R6予算額 50千円 ※子ども・子育て支援事業 R6予算額 19,855千円 ※母子相談事業 R6予算額 1,488千円	【学校教育課学校給食係】 進捗している	【学校教育課学校給食係】 子育て支援として、小学6年生、中学3年生の給食費無償化を行った。	【学校教育課学校給食係】 事業の継続	【学校教育課学校給食係】 今後も子育て支援として、小学6年生、中学3年生の給食費無償化を継続的に行っていきたい。

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略内部評価シート

資料4

基本目標③ うれしい！楽しい！大好き！しろいし！ ～若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる～

4 教育環境の整備

【K P I（重要業績評価指標）】	数値目標	実績値
コミュニティ・スクールの導入・継続	町内全小中学校	町内全小中学校
教育環境の整備	町内全小中学校	町内全中学校

				担当所属における内部評価			
【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	効果検証	理由	今後の方針	理由
（1）教育環境の整備	教育環境を向上させるため、小学校と中学校の再編整備を行います。	学校教育課 新しい学校づくり係	1 中学校再編 令和2年度に計画策定。令和3年度より「新しい学校づくり準備委員会」を組織し、新設中学校開校のための具体的な協議を開始する。同時に活用する現白石中学校の改修等の設計及び工事を実施する（令和6年度開校） 2 小学校再編 令和4年度に小学校再編計画を策定予定。計画策定後に、新設小学校開校のための準備を開始する。 ※新しい学校づくり事業 R6予算額 7,324千円 ※新設中学校施設整備費 R6予算額 59,040千円 ※新設小学校施設整備費 R6予算額 467,040千円	【新しい学校づくり課】 進捗している	【新しい学校づくり課】 ・令和6年4月（新）白石中学校開校 ・令和8年4月の有明小学校開校に向けて新しい学校づくり準備委員会の開催 ・令和12年4月開校予定の白石地域新設小学校の基本構想策定	【新しい学校づくり課】 事業の継続	【新しい学校づくり課】 小学校再編計画に基づき、令和8年度の有明小学校、令和12年度の白石地域新設小学校開校に向けて、再編を進める。
（2）コミュニティ・スクールの導入・継続	再編による新たな中学校へのコミュニティ・スクールの導入及び既存のコミュニティ・スクールの事業を継続し内容の充実を図ります。	学校教育課 教育総務係	令和6年度開校予定の新設中学校への新たなコミュニティ・スクール導入及び各小学校で継続し内容の充実を図る。教育委員会では、代表者会の開催など情報共有の機会を設ける。	【学校教育課教育総務係】 進捗している	【学校教育課教育係】 令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により数年開催できていなかった学校運営協議会の代表者会議を開催し、各協議会の取り組み状況等についての情報交換ができた。	【学校教育課教育総務係】 事業の継続	【学校教育課教育総務係】 コミュニティ・スクールの内容の充実を図るために、今後も毎年度代表者会議を開催し、情報交換を行っていきたい。

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略内部評価シート

資料4

基本目標④ つながる！温もる！かがやく！しろいし！ ～まちに活力をもたらし、地域をみんなで盛り上げる～

1 町民協働によるまちづくり

【K P I（重要業績評価指標）】	数値目標	実績値
地域づくり協議会の設立数	5年間で8カ所	4年間で2カ所
N P O法人の設立数	5年間で3件	4年間で2件

				担当所属における内部評価			
【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	効果検証	理由	今後の方針	理由
(1) 地域づくり協議会の設立支援	生活環境など地域の問題を地域住民が主体となって解決するため、地域内の各種団体などで構成する地域づくり協議会（仮称・概ね小学校区単位）の設立を支援します。この地域づくり協議会には、若者や女性の積極的な参画を促します。	総合戦略課 白石創生推進係	①モデル地区の取組み支援 ・R元年度…須古地区 ・R2年度…六角地区 ・R3年度…1地区予定 ②「地域づくり協議会活動交付金」制度の創設 ③未実施地区への説明会の実施 ④地域づくり協議会設立後のフォローアップ ※地域づくり協議会設立支援事業 R6予算額 4,190千円	【総合戦略課白石創生推進係】 進捗している	【総合戦略課白石創生推進係】 須古地区、六角地区が設立した。	【総合戦略課白石創生推進係】 事業の継続	【総合戦略課白石創生推進係】 町内全域に設立を目標とする。
(2) N P O法人・C S O活動の支援	N P O法人やC S O活動の設立や活動支援を行うことにより、行政では行き届かないまちづくりや福祉サービスなどの担い手として協働していきます。	総合戦略課 白石創生推進係	①N P O法人設立支援 ②N P O法人・C S Oの活動支援 ③多文化共生型日本語教室 「しろいしWa!Wa!Wa!」をボランティア団体との協働実施 ※地域づくり団体設立・活動支援事業 R6予算額 1,580千円	【総合戦略課白石創生推進係】 進捗している	【総合戦略課白石創生推進係】 CSOの活動があっている。	【総合戦略課白石創生推進係】 事業の継続	【総合戦略課白石創生推進係】 引き続き協働をしていく。

【K P I（重要業績評価指標）】	数値目標	実績値
自主防災組織の組織率	5年後に100%	44.9%（27組織）

				担当所属における内部評価			
【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	効果検証	理由	今後の方針	理由
（1）自主防災組織の組織化推進	自主防災組織の設立により、自助・共助の取組を推進します。	総務課 危機管理・防災係	研修会の実施 ※防災費 R6予算額 3,371千円 ※防災施設維持費 R6予算額 10,436千円	【総務課危機管理・防災係】 進捗している	【総務課危機管理・防災係】 令和5年度に新たに2組織の自主防災組織が立ち上げられた。	【総務課危機管理・防災係】 事業の継続	【総務課危機管理・防災係】 災害時に備え、地域の防災力強化が必要と考えられるため、今後も防災講話等に出向き、結成の推進を行っていく。
（2）「自然災害に備える」・「快適に暮らす」住まいづくり	頻発する風水害や地震などの自然災害へ備える住宅づくりを推進します。	建設課	・住宅・建築物耐震改修事業 ・がけ地近接等危険住宅移転事業 ※住宅・建築物耐震改修事業 R6予算額 1,330千円 ※住宅浸水対策事業 R6予算額 480千円	【建設課・建築住宅係】 一定の進捗がある	【建設課・建築住宅係】 ①住宅・建築物耐震改修事業は、耐震診断に加え耐震改修の申込みがあり、成果が出せた。 ②住宅浸水対策事業は、申請は無かったが、町報へ掲載、ケーブルテレビで周知ができた。 ③がけ地近接等危険住宅移転事業の申請・相談は無かった。	【建設課・建築住宅係】 事業の継続	【建設課・建築住宅係】 ①住宅・建築物耐震改修事業は、国や県が推進する事業なので継続が必要。 ②住宅浸水対策事業は申請は無かったが水害時に浸水する世帯に必要な事業であり継続が必要。 ③がけ地近接等危険住宅移転事業の申請についても崖近の危険性が高い世帯があるので継続が必要。
	既存住宅の機能向上やバリアフリー化などへの支援を継続、または、検討します。	長寿社会課 建設課	【長寿社会課】 1 介護保険による住宅改修 2 在宅高齢者住宅改良事業 ・白石町在宅高齢者住宅改良事業費補助金交付要綱による住宅改修支援 3 日常生活用具給付等事業 ・白石町障害者等に係る日常生活用具費の給付事業実施要綱による住宅改修支援	【長寿社会課】 一定の進捗がある	【長寿社会課】 ○介護保険により住宅改修の支援をすることで高齢者の自立した在宅生活に寄与できた。 ○例年、件数は少ないが低所得世帯の高齢者が在宅生活の継続を図ることができた。	【長寿社会課】 事業の継続	【長寿社会課】 高齢者が安心して住み慣れた家庭や地域で生活するために必須である。

第2期 白石町まち・ひと・しごと創生総合戦略内部評価シート

資料4

基本目標④ つながる！温もる！かがやく！しろいし！ ～まちに活力をもたらし、地域をみんなで盛り上げる～

3 誰もが活躍できるまちづくり

【K P I（重要業績評価指標）】	数値目標	実績値
健康体操サロン数	29カ所（R2） → 35カ所（R6）	29カ所
シルバー人材センター年間登録者数	5年後に120人	107人

				担当所属における内部評価			
【具体的な施策】	内 容	担当所属	実施事業等【令和2年度～令和6年度】	効果検証	理由	今後の方針	理由
（1）生涯現役としての活躍促進	高齢者と区切ることなく誰もが年齢に関わらず活躍し、地域を盛り上げてもらうために、起業・創業、文化活動、自分のやりたい仕事ができる場所づくりなどを促進します。	長寿社会課 高齢者係 生涯学習課 生涯学習係	【長寿社会課】 - 通所型サービス事業B - 介護予防普及啓発事業 - シルバー人材センター運営補助金 - 老人クラブ活動等社会活動推進事業 ※地域介護予防活動支援事業 R6予算額 182千円 【生涯学習課・生涯学習係】 子どもから高齢者まで幅広い世代を対象とし、町民1人ひとりが生涯にわたって自分自身を磨き、豊かな人生をおくるための学習講座や、体験活動を実施する。	【長寿社会課】 一定の進捗がある 【生涯学習課生涯学習係】 一定の進捗がある	【長寿社会課】 ○健康体操サロンへの支援により高齢者の自主的な介護予防が図られた。 ○介護予防普及啓発として元気が出る学校や元気ロコモ予防教室などの実施により高齢者の健康維持が図られた。 ○白石町シルバー人材センターでの活動・活躍は、高齢者の社会参加と生きがい対策に有効であった。 ○白石町老人クラブ連合会の活動を通して地域を盛り上げる活動が積極的に行われ、社会参加と生きがいづくりの推進が図られた。 【生涯学習課生涯学習係】 令和2,3年度はコロナ禍で講座の開催が中止となり思うような効果が得られていない。 しかし、令和4年度よりコロナ感染症対策を実施して、令和5年度よりコロナ第5類移行したところにより、全ての講座について実施し、一定数の参加者もあり、一定の効果が見込める状況である。	【長寿社会課】 事業の継続 【生涯学習課生涯学習係】 事業内容の見直し(改善)	【長寿社会課】 白石町の高齢化率が36.4%を超える中、高齢者の介護予防が図られ生涯現役として活躍していくことは、豊かな人生・豊かなまちづくりに必須である。 【生涯学習課・生涯学習係】 これまでの講座内容では、恒常化（ワンパターン化）であるため、講義式ではなく体験型の講座や防災意識を高めるためにも個人ではなく地域で考える講座等を検討していかなければならない。
（2）女性活躍の推進	政策の決定過程など様々なまちづくりに対する女性の参画を促すとともに、女性団体の設立やネットワークづくりを支援します。	総合戦略課 白石創生推進係	- 女性団体交流会の活動支援 - 地域づくり協議会や設立準備委員会への積極的な参画を促し、世代や業種の違う多様な人たちとの話し合いの機会を作る。 - 各審議会等への女性参画を推進 - 地域での女性の役割の創出を目指す。 ※男女共同参画推進費 R6予算額 522千円	【総合戦略課白石創生推進係】 進捗している	【総合戦略課白石創生推進係】 審議会の女性委員割合が県内1位だった。	【総合戦略課白石創生推進係】 事業の継続	【総合戦略課白石創生推進係】 各女性団体の活動支援を行っている。
（3）地域団体によるつながり強化	農業、商工業及び漁業団体の女性部同士や青年部同士など横のつながりの強化をはじめとして、各種団体への支援を通して、地域を盛り上げる新しい取り組みを促します。	総合戦略課 白石創生推進係	・各団体が連携する仕組みづくりや取り組みを支援	【総合戦略課白石創生推進係】 進捗している	【総合戦略課白石創生推進係】 女性団体連絡会の活動支援を行った。	【総合戦略課白石創生推進係】 事業の見直し（改善）	【総合戦略課白石創生推進係】 施策の統合を検討する。